

# ばらんす

第54号

## 編集発行

大田原市総合政策部  
政策推進課 市民協働係  
〒324-8641 大田原市本町1丁目4番1号  
☎ 0287-23-8715  
FAX 0287-23-8748  
mail seisakusuishin@city.ohkawara.tochigi.jp

## 配偶者の呼び方にあらわれる結婚観、

## 夫婦のダイバーシティ

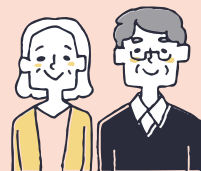


もしあなたが結婚したら、あなたは配偶者を人に紹介する時、何といたしますか？  
夫を他人に紹介する場合、「主人」や「夫」、「旦那」、あるいは夫の姓で紹介するのが多数派でしょうか。  
妻を紹介する場合は「嫁」や「家内」、「妻」などが多いようです。  
最近では「つれあい」や「パートナー」、「夫さん/妻さん」もあるようで。  
ある調査では、女性が自分の配偶者のことを話す時、多い順に「夫」「主人」「旦那(さん)」だそうです。  
しかしこれも年代によって異なるかもしれません。また呼び名にも歴史があって、夫のことを主人というようになったのは大正時代後期で、20世紀末には7割以上が「主人」と呼んでいるのだとか。  
言葉には歴史があることを踏まえるとこれも意味深いですね。ここには結婚観や夫婦観が表れており、呼び名にもダイバーシティ(多様化)がみられるようです。(記 鈴木)

### 以下の内容でアンケートを実施しました。

◎もしあなたが結婚したら、あなたは配偶者を人に紹介するとき、何と言いますか？  
あてはまるものにすべて○をつけてください。(複数可)

- |          |             |
|----------|-------------|
| ・ 嫁      | ・ 主人        |
| ・ 家内     | ・ 夫         |
| ・ 妻      | ・ 旦那        |
| ・ 配偶者の名前 | ・ 夫の姓       |
| ・ 奥さん    | ・ つれあい / つれ |
| ・ かみさん   | ・ 相方        |
| ・ 細君     | ・ パートナー     |
| ・ ワイフ    | ・ その他 ( )   |



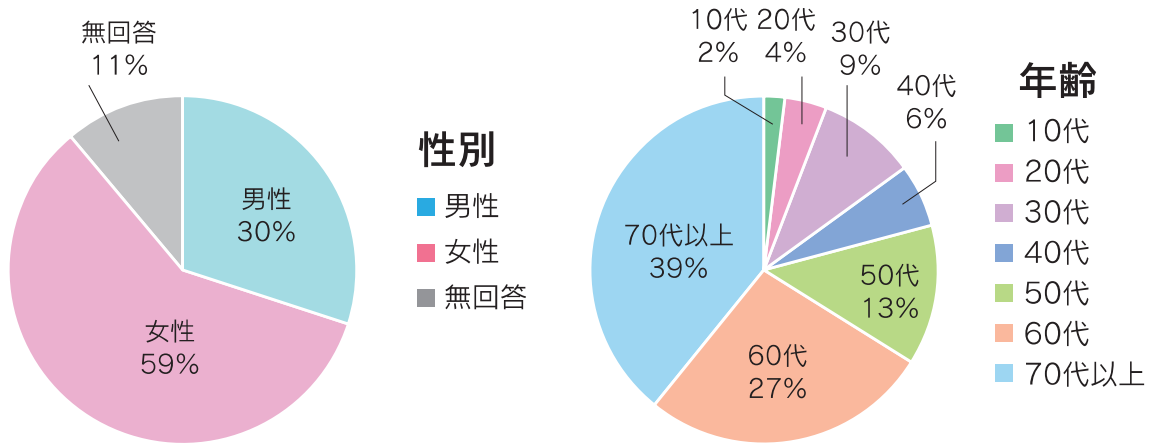
結果は裏面に掲載しています。

#### 参考文献

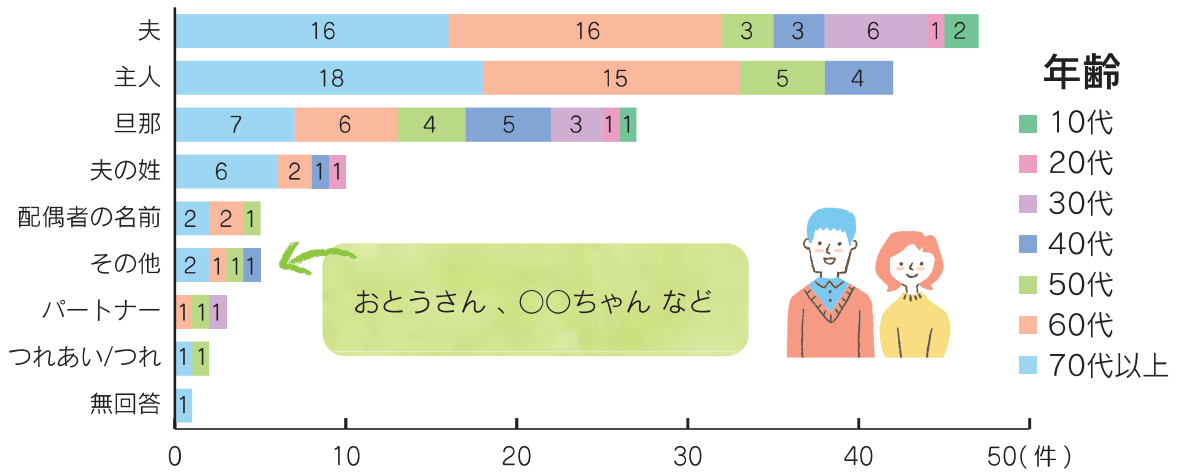
中村桃子 配偶者の呼び方ひとつで分かる、多様な結婚観。言葉の選択が、自分の「意志」や「スタンス」の表明に。UNIV. 関東学院大学(kanto-gakuin.ac.jp)  
水本光美 日本語とジェンダー、第17号(2017)

# アンケート結果発表

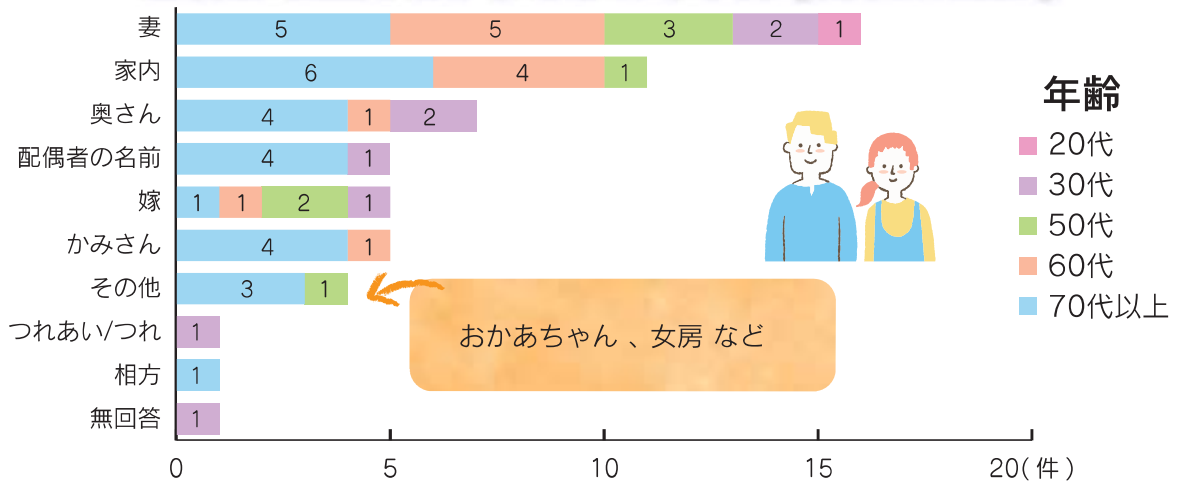
令和4年11月～12月に市の事業などでアンケートを実施し、115名の方にご協力いただきました。



## 配偶者を紹介をするときの呼び方（女性の回答）



## 配偶者を紹介をするときの呼び方（男性の回答）



女性の全世代で回答があったのは「夫」と「旦那」、男性の全世代で回答があったのは「妻」でした。また、70代以上の女性が1番多く回答した「主人」ですが、30代以下の女性は全く回答していない結果となりました。



## 木彫 包丁研ぎ

### 朝倉 咲さん

ASAKURA SAKI



(朝倉咲さんによる自画像)

アカウントは「incomprehensibeaute」

この何とも長いアカウントを用い、ツイッターやインスタグラムで作品を発表しているのは、数年前に大田原市の住民になった彫刻アーティスト・朝倉咲さんである。

朝倉咲さんは一九九二年千葉県生まれ。人の表情に興味を持ち、彫る対象はほとんど人物となっている。

#### 彫刻を志したきっかけ

父が彫刻屋であるためずっと自宅で作業していて、そのそばで過ごしたことが最も大きなきっかけです。

保育園に出される時に仕事場のある自宅から離れることが辛かったことから始まり、以後学校へ行ってみても他の仕事をしてみても結局ずっと木彫をしていきたいとおもつ気持ちが消せなかったです。

#### 作家ではないアーティストだ

父、仏師の朝倉二美氏は、「咲は心の中から湧いてくる思いを表現するアーティストであり、注文に応じていろいろな表現の作品を作成しなければならぬ作家ではない」と話す。

#### 作品の生み出される瞬間

スケッチのような荒削りな表現が好きですが、木彫は数多くの木屑を出して仕上がっていきます。絵を書き留めて、どうしても空間に出てきて欲しいと思える表情の雰囲気が出たら、ぜひ彫ろうとなります。

#### 作品で発信したいこと表現したいこと

理想的な穏やかさを保って生きていくことから時には逸れてしまうこともありますが、どんな境遇にあっても、静かにやり過ごすことは不可能ではないと思っています。それを体現する存在であってほしいです。

#### 中性的な憂い顔

咲さんを幼いころから知っている、那須塩原市の画廊「ギャラリー・バーン」のオーナー清野氏は「男女差を感じさせない中性的で憂い顔の作品は、一目で朝倉咲のものわかる。まだ若いのでこれからも伸びる、将来が楽しみ」と語った。

#### 道具への思い

素手で木を削ることはなかなか難しい



いですが、手元によく切れる彫刻刀があれば自由に形が作れます。

物を切り分けるというのは不思議な現象の一つです。魅力的な魔法のように思います。

#### 包丁も研ぎます

慈しんで研いでいます。安い包丁でも良く切れる刃先に仕上がります。

咲さんは二美氏が彫刻刀を研ぐ様子を見て刃物研ぎを覚えた。

非常に高価だけど少し端が欠けている砥石を譲り受けて、研ぎに使っている。

那須地区のあちこちのマルシェで研いでいるが、大田原では成田山・遍照院で毎月第3日曜日開催の「はちまる田・マルシェ」で砥石に向かっている。  
(記 荒牧・岩元)

「理解しがたい」と「美しさ」を組合せた造語「incomprehensibeaute」を検索すると、朝倉咲の世界を覗いてみるができる。

Instagram incomprehensibeaute

Twitter

incomprehensibeaute@asasakurakura

# 令和4年度 大田原市 男女共同参画推進事業者表彰

市では、男女が互いを尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を発揮できる働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる事業所を表彰しています。今年度は次の2事業者の受賞が決定いたしました。



## 受賞事業者

株式会社イージーライン 様  
所在地:下石上  
業種:運送業

## 受賞事業者

山一化学工業株式会社 様  
所在地:蛭田(品川台工業団地)  
業種:製造業

取組みの詳細は市ホームページに掲載いたしております。

URL : <https://www.city.ohtawara.tochigi.jp/docs/2023020100039/>



## 編集後記

古事記の時代から意味や用例を変えて、1000年以上も使われてきた"妻(つま)"という言葉。「言葉は生きている」そのままに、ジェンダーフリーや家族観変化の洗礼を受けて、次の1000年も使われているのか。興味は尽きない。

(記 江馬)

## 編集委員 (五十音順)

天沼明美 荒牧孝道  
岩元利孝 江馬久美 藤沼久子  
国際医療福祉大学  
鈴木由美 森越美香 沼澤広子

## 問い合わせ

政策推進課市民協働係  
☎23-8715